

資料提供	
平成26年2月19日(水)	
担当課 (担当者)	博物館 美術振興課 (三浦 努)
電話	0857-26-8045

企画展「没後五十年 菅楯彦展 浪速の粋 雅人のこころ」 の開催および記者発表、レセプション等について

鳥取県立博物館では、平成26年2月22日(土)より、「没後五十年 菅楯彦展 浪速の粋 雅人のこころ」を開催します。つきましては、下記のとおり記者発表、レセプション等を行いますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記者発表

日時 平成26年2月21日(金) 午後2時から
場所 鳥取県立博物館 2階会議室

内覧会・レセプション

日時 平成26年2月21日(金)
内覧会：午後4時～5時30分 レセプション：午後5時30分～6時30分
場所 鳥取県立博物館 展示室およびカフェ・ダール ミュゼ
内容 主催者および来賓より挨拶、歓談

企画展「没後五十年 菅楯彦展 浪速の粋 雅人のこころ」

会期 平成26年2月22日(土)～4月6日(日)
※3月17日(月)は一部展示替えのため休館
主催 鳥取県立博物館、読売新聞社、美術館連絡協議会
観覧料 一般800円、前売・団体600円
概要 鳥取市に生まれ、大阪で活躍した菅楯彦(1878年～1963年)の没後50年を期に開催する大回顧展。漢学や国学、有職故実、雅楽を好み、消えゆく古き良き大阪庶民の生活を温かく表現した楯彦の足跡を約200点の作品でたどる。



《阪都四つ橋》1946年 鳥取県立博物館蔵



《東あそび舞人》1916年頃 倉吉博物館蔵